

2018年制定

コンクリート標準示方書 [規準編]

土木学会規準および関連規準

目次

土木学会規準

A. セメント

B. 水

1. コンクリート用練混ぜ水の品質規格 (JSCE-B 101-2013) 1

C. 骨材

1. コンクリート用高強度フライアッシュ人工骨材の品質規格 (案)
(JSCE-C 101-2018) (CL 106 高強度フライアッシュ人工骨材指針) (案) 7
2. 海砂の塩化物イオン含有率試験方法 (滴定法) (案) (JSCE-C 502-2018) 10
3. 海砂の塩化物イオン含有率試験方法 (簡易測定器法) (案) (JSCE-C 503-2018) 15
4. 高炉スラグ混合細骨材の高炉スラグ細骨材混合率試験方法 (JSCE-C 504-2013)
(CL 76 高炉スラグ骨材指針) 19
5. 高強度フライアッシュ人工骨材の圧かい荷重試験方法 (JSCE-C 505-2001)
(CL 106 高強度フライアッシュ人工骨材指針) 21
6. 電気抵抗法によるコンクリート用スラグ細骨材の密度および吸水率試験方法 (案)
(JSCE-C 506-2018) (CL 110 電気炉酸化スラグ骨材指針) 23
7. モルタル小片試験体を用いた塩水中での凍結融解による高炉スラグ細骨材の品質評価試験
方法 (案) (JSCE-C 507-2018) 28
8. モルタル円柱供試体を用いた硫酸浸せきによる高炉スラグ細骨材の品質評価試験方法 (案)
(JSCE-C 508-2018) 33
9. コンクリート用骨材のアルカリシリカ反応性評価試験方法 (改良化学法) (案)
(JSCE-C 511-2018) (CL 105 自己充てん型高強度高耐久コンクリート指針) 38

D. 混和材料

1. 吹付けコンクリート（モルタル）用急結剤品質規格（案）（JSCE-D 102-2018）
（CL 121 吹付けコンクリート指針）……………45
 附属書 1（規定） 急結剤を添加したモルタルの手練りによる練混ぜ方法……………49
 附属書 2（規定） 急結剤を添加したモルタルの供試体の作り方
 —振動台を用いない供試体の作り方—……………50
 附属書 3（規定） 急結剤を添加したモルタルの貫入抵抗による凝結時間
 測定方法……………51
2. コンクリート用水中不分離性混和剤品質規格（案）（JSCE-D 104-2018）
（CL 67 水中不分離性コンクリート指針）……………53
 附属書 1（規定） 流動化剤の固形成分量の試験方法……………59
 附属書 2（規定） 水中不分離性コンクリートの水中分離度試験方法……………60
 附属書 3（規定） コンクリート用水中不分離性混和剤中の全アルカリ量および
 塩化物イオン（Cl⁻）量の試験方法……………63
3. フライアッシュ用 AE 剤品質規格（案）（JSCE-D 107-2018）
（CL 94 フライアッシュ指針）……………68
4. 高炉スラグ微粉末の混入率および置換率試験方法（案）（JSCE-D 501-2018）
（CL 63 高炉スラグ微粉末指針）……………70
5. 混和材として用いたフライアッシュの置換率試験方法（案）（JSCE-D 503-2013）
（CL 94 フライアッシュ指針）……………76

E. 鋼材・補強材

1. コンクリート用鋼繊維品質規格（JSCE-E 101-2010）（CL 50 SFRC 指針）……………81
 附属書 1（規定） 鋼繊維の引張強度試験方法……………84
2. エポキシ樹脂塗装鉄筋の品質規格（JSCE-E 102-2013）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……………85
3. 樹脂被覆鉄筋用棒鋼の品質規格（JSCE-E 103-2010）（CL 112 EP 鉄筋指針）……………87
4. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の品質規格（JSCE-E 104-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……………90
5. エポキシ樹脂塗装鉄筋補修用塗料の品質規格（JSCE-E 105-2003）
（CL 112 EP 鉄筋指針）……………91
6. 樹脂被覆鉄筋用ブラスト処理規準（JSCE-E 112-2010）

(CL 112 EP 鉄筋指針)	92
7. 鉄筋コンクリート用太径ねじ節鉄筋 D57 および D64 品質規格 (JSCE-E 121-2013)	
(CL 71 太径ねじ節鉄筋指針)	93
8. 連続繊維補強材の品質規格 (JSCE-E 131-2013) (CL 88 FRP 指針)	98
9. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線の品質規格 (案) (JSCE-E 141-2018)	
(CL 133 EP PC 鋼材指針)	105
10. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線用粉体塗料の品質規格 (JSCE-E 142-2013)	
(CL 133 EP PC 鋼材指針)	110
11. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線用補修用塗料の品質規格 (JSCE-E 143-2013)	
(CL 133 EP PC 鋼材指針)	112
12. PE 被覆型内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線用ポリエチレン樹脂の品質規格 (案)	
(JSCE E144-2018) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	114
13. プレグラウト PC 鋼材の品質規格 (JSCE-E 145-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	115
14. プレグラウト PC 鋼材用エポキシ樹脂の品質規格 (案) (JSCE-E 146-2018)	
(CL 133 EP PC 鋼材指針)	118
15. プレグラウト PC 鋼材用シーす材料の品質規格 (JSCE-E 147-2013)	
(CL 133 EP PC 鋼材指針)	120
16. 鉄筋継手部の疲労試験方法 (JSCE-E 501-2013) (CL128 鉄筋定着・継手指針)	122
17. PC 工法の定着具および接続具の性能試験方法 (JSCE-E 503-1999)	
(CL 66 PC 工法指針)	124
18. エポキシ樹脂塗装鉄筋のピンホール試験方法 (JSCE-E 512-2013)	
(CL 112 EP 鉄筋指針)	126
19. エポキシ樹脂塗装鉄筋の塗膜厚試験方法 (JSCE-E 513-2003)	
(CL 112 EP 鉄筋指針)	128
20. エポキシ樹脂塗装鉄筋の耐衝撃性試験方法 (JSCE-E 514-2013)	
(CL 112 EP 鉄筋指針)	131
21. 樹脂被覆鉄筋の曲げ試験方法 (JSCE-E 515-2013)	
(CL 112 EP 鉄筋指針)	134
22. 樹脂被覆鉄筋の付着強度試験方法 (JSCE-E 516-2010)	
(CL 112 EP 鉄筋指針)	137
23. エポキシ樹脂塗装鉄筋の耐食性試験方法 (JSCE-E 518-2013)	
(CL 112 EP 鉄筋指針)	142
24. エポキシ樹脂塗装鉄筋の塗膜硬化性試験方法 (JSCE-E 519-2010)	
(CL 112 EP 鉄筋指針)	144
25. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜外観試験方法 (JSCE-E 521-2013)	
(CL 112 EP 鉄筋指針)	145
26. エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜碁盤目試験方法 (JSCE-E 522-2013)	

	(CL 112 EP 鉄筋指針)	146
27.	エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜耐衝撃性試験方法 (JSCE-E 523-2013)	
	(CL 112 EP 鉄筋指針)	148
28.	エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜硬度試験方法 (JSCE-E 526-2013)	
	(CL 112 EP 鉄筋指針)	150
29.	エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜耐食性試験方法 (JSCE-E 527-2013)	
	(CL 112 EP 鉄筋指針)	152
30.	エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜耐薬品性試験方法 (案) (JSCE-E 528-2018)	
	(CL 112 EP 鉄筋指針)	154
31.	エポキシ樹脂塗装鉄筋補修用塗料の試験方法 (JSCE-E 529-2013)	
	(CL 112 EP 鉄筋指針)	156
32.	エポキシ樹脂塗装鉄筋用塗料の塗膜塩化物イオン透過性試験方法 (JSCE-E 530-2003) (CL 112 EP 鉄筋指針)	158
33.	連続繊維補強材の引張試験方法 (JSCE-E 531-2010) (CL 88 FRP 指針)	160
34.	連続繊維補強材の曲げ引張試験方法 (JSCE-E 532-1999) (CL 88 FRP 指針)	163
35.	連続繊維補強材のクリープ破壊試験方法 (JSCE-E 533-2007)	
	(CL 88 FRP 指針)	165
36.	連続繊維補強材の長時間リラクセーション試験方法 (JSCE-E 534-1999)	
	(CL 88 FRP 指針)	168
37.	連続繊維補強材の引張疲労試験方法 (JSCE-E 535-1999) (CL 88 FRP 指針)	171
38.	連続繊維補強材の熱機械分析による熱膨張係数試験方法 (JSCE-E 536-2013)	
	(CL 88 FRP 指針)	173
39.	連続繊維補強材を用いた PC 工法の定着具および接続具の性能試験方法 (JSCE-E 537-1999) (CL 88 FRP 指針)	175
40.	連続繊維補強材の耐アルカリ試験方法 (JSCE-E 538-2013)	
	(CL 88 FRP 指針)	178
41.	引抜き試験による連続繊維補強材とコンクリートとの付着強度試験方法 (JSCE-E 539-2007) (CL 88 FRP 指針)	181
42.	二面せん断による連続繊維補強材のせん断試験方法 (JSCE-E 540-2013)	
	(CL 88 FRP 指針)	184
43.	連続繊維シートの引張試験方法 (JSCE-E 541-2013)	
	(CL 101 連続繊維シート指針)	186
44.	連続繊維シートの継手試験方法 (案) (JSCE-E 542-2018)	
	(CL 101 連続繊維シート指針)	191
45.	連続繊維シートとコンクリートとの付着試験方法 (JSCE-E 543-2013)	
	(CL 101 連続繊維シート指針)	196
46.	連続繊維シートと鋼材との付着試験方法 (JSCE-E 544-2013)	

(CL 101 連続繊維シート指針)	202
47. 連続繊維シートとコンクリートとの接着試験方法 (案) (JSCE-E 545-2018)	
(CL 101 連続繊維シート指針)	206
48. 連続繊維シートの引張疲労試験方法 (JSCE-E 546-2007)	
(CL 101 連続繊維シート指針)	209
49. 連続繊維シートの促進暴露試験方法 (JSCE-E 547-2007)	
(CL 101 連続繊維シート指針)	211
50. 連続繊維シートの凍結融解試験方法 (案) (JSCE-E 548-2018)	
(CL 101 連続繊維シート指針)	214
51. 連続繊維シートの耐水, 耐酸, 耐アルカリ試験方法 (JSCE-E 549-2013)	
(CL 101 連続繊維シート指針)	217
52. コンクリート構造物における自然電位測定方法 (案) (JSCE-E 601-2018)	221
53. プレストレストコンクリート用金属製シースの局部外力抵抗性試験方法 (JSCE-E 701-2010)	224
54. プレストレストコンクリート用金属製シースの等圧外力抵抗性試験方法 (JSCE-E 702-2010)	226
55. プレストレストコンクリート用金属製シースの可とう性試験方法 (JSCE-E 703-2010)	228
56. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの局部外力抵抗性試験方法 (JSCE-E 704-2010)	230
57. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの等圧外力抵抗性試験方法 (案) (JSCE-E 705-2018)	232
58. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの可とう性試験方法 (JSCE-E 706-2010)	234
59. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの漏れ試験方法 (JSCE-E 707-2010)	236
60. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの曲げ特性試験方法 (案) (JSCE-E 708-2018)	238
61. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースのすり減り抵抗性試験方法 (案) (JSCE-E 709-2018)	241
62. プレストレストコンクリート用プラスチック製シースの付着性能試験方法 (JSCE-E 710-2013)	244
63. プレストレストコンクリートプレキャストセグメント用 プラスチック製カップラーシースの漏れ試験方法 (案) (JSCE-E 711-2018)	248
64. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－被覆密着性試験－ (JSCE-E 731-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	250
65. 内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－腹圧圧縮クリープ試験－	

	(JSCE-E 732-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	252
66.	内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－偏向部圧縮試験－ (JSCE-E 733-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	255
67.	内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－フレッティング疲労試験－ (JSCE-E 734-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	257
68.	内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－昇温試験－ (JSCE-E 735-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	260
69.	内部充てん型エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線試験方法－引抜き試験－ (JSCE-E 736-2013) (CL 133 EP PC 鋼材指針)	262

F. フレッシュコンクリート

1.	舗装用コンクリートの振動台式コンシステンシー試験方法 (案) (JSCE-F 501-2018)	267
2.	加圧ブリーディング試験方法 (案) (JSCE-F 502-2018) (CL 100 ポンプ施工指針)	268
3.	水中不分離性コンクリートの圧縮強度試験用水中作製供試体の作り方 (案) (JSCE-F 504-2018) (CL 67 水中不分離性コンクリート指針)	272
4.	試験室におけるモルタルの作り方 (案) (JSCE-F 505-2018)	274
5.	モルタルまたはセメントペーストの圧縮強度試験用円柱供試体の作り方 (案) (JSCE-F 506-2018)	276
6.	RCD 用コンクリートのコンシステンシー試験方法 (案) (JSCE-F 507-2018)	279
7.	超硬練りコンクリートの締固め性試験方法 (JSCE-F 508-2013)	281
8.	フレッシュコンクリートの変形性評価試験方法 (案) (JSCE-F 509-2018) (CL 100 ポンプ施工指針)	284
9.	高流動コンクリートの充填試験方法 (案) (JSCE-F 511-2018) (CL 136 高流動コンクリート指針)	287
10.	高流動コンクリートの漏斗を用いた流下試験方法 (案) (JSCE-F 512-2018) (CL 136 高流動コンクリート指針)	290
11.	高流動コンクリートの空気量の圧力による試験方法 (空気室圧力方法) (案) (JSCE-F 513-2018) (CL 136 高流動コンクリート指針)	292
12.	高流動コンクリートの L 形フロー試験方法 (案) (JSCE-F 514-2018) (CL 93 高流動コンクリート指針)	294
13.	高流動コンクリートの強度試験用供試体の作り方 (案) (JSCE-F 515-2018) (CL 136 高流動コンクリート指針)	296
14.	プレパックドコンクリートの注入モルタルの流動性試験方法 (案) (P 漏斗による方法) (JSCE-F 521-2018)	299

15. プレパックドコンクリートの注入モルタルのブリーディング率および膨張率試験方法(案) (ポリエチレン袋方法) (案) (JSCE-F 522-2018)	301
16. PC グラウトの流動性試験方法 (案) (JSCE-F 531-2018)	303
17. PC グラウトのブリーディング率および膨張率試験方法 (ポリエチレン袋方法) (JSCE-F 532-2013)	305
18. PC グラウトのブリーディング率および膨張率試験方法 (容器方法) (案) (JSCE-F 533-2018)	306
19. PC グラウトの材料分離抵抗性試験方法 (案) (JSCE-F 534-2018)	310
20. PC グラウトのブリーディング率および体積変化率試験方法 (鉛直管方法) (案) (JSCE-F 535-2018)	314
21. PC グラウトの単位容積質量試験方法 (案) (JSCE-F 536-2018)	317
22. 充填モルタルの流動性試験方法 (JSCE-F 541-2013)	318
23. 充填モルタルのブリーディング率および膨張率試験方法 (JSCE-F 542-2013)	319
24. 傾斜管によるプレパックドコンクリートの注入モルタルおよび PC グラウトのレオロジー定数試験方法 (JSCE-F 546-2013)	320
25. 試験室における鋼繊維補強コンクリートの作り方 (案) (JSCE-F 551-2018) (CL 50 SFRC 指針)	323
26. 鋼繊維補強コンクリートの強度およびタフネス試験用供試体の作り方 (案) (JSCE-F 552-2018) (CL 50 SFRC 指針)	325
27. 吹付け鋼繊維補強コンクリートの強度およびタフネス試験用供試体の作り方 (案) (JSCE-F 553-2018) (CL 50 SFRC 指針)	330
28. 鋼繊維補強コンクリートの鋼繊維混入率試験方法 (JSCE-F 554-2013) (CL 50 SFRC 指針)	332
29. 吹付け鋼繊維補強コンクリートの鋼繊維混入率試験方法 (JSCE-F 555-2013) (CL 50 SFRC 指針)	335
30. 吹付けコンクリート (モルタル) の圧縮強度試験用供試体の作り方 (JSCE-F 561-2013) (CL 121 吹付け施工指針)	337
31. 吹付けコンクリート (モルタル) の耐久性試験用供試体の作り方 (JSCE-F 562-2013) (CL 121 吹付け施工指針)	339
32. 吹付けコンクリート (モルタル) のはね返り率試験方法 (案) (JSCE-F 563-2018) (CL 121 吹付け施工指針)	341
33. 吹付けコンクリート (モルタル) の粉じん濃度試験方法 (JSCE-F 564-2013) (CL 121 吹付け施工指針)	345
34. コンクリート (モルタル) の吹付け試験方法 (案) (JSCE-F 565-2018) (CL 121 吹付け施工指針)	348
35. 補修・補強用吹付けコンクリート (モルタル) の付着強度試験用供試体の作り方 (案) (JSCE-F 566-2018) (CL 123 吹付け施工指針 補修・補強編)	352

36. ボックス形容器を用いた加振時のコンクリートの間隙通過性試験方法（案）
 (JSCE-F 701-2018) (CL 145 施工性能指針)354

G. 硬化コンクリート

1. 引抜き試験による鉄筋とコンクリートとの付着強度試験方法 (JSCE-G 503-2013)359
2. 硬化コンクリートのテストハンマー強度の試験方法 (JSCE-G 504-2013)364
3. 円柱供試体を用いたモルタルまたはセメントペーストの圧縮強度試験方法（案）
 (JSCE-G 505-2018)368
4. プレパックドコンクリートの注入モルタルの圧縮強度試験方法
 (JSCE-G 521-2013)370
5. プレパックドコンクリートの圧縮強度試験方法 (JSCE-G 522-2013)371
6. PC グラウトの圧縮強度試験方法 (JSCE-G531-2012)373
7. 充填モルタルの圧縮強度試験方法 (JSCE-G 541-1999)374
8. 鋼繊維補強コンクリートの圧縮強度および圧縮タフネス試験方法 (JSCE-G 551-2013)
 (CL 50 SFRC 指針)375
9. 鋼繊維補強コンクリートの曲げ強度および曲げタフネス試験方法 (JSCE-G552-2013)
 (CL 50 SFRC 指針)378
10. 鋼繊維補強コンクリートのせん断強度試験方法 (JSCE-G 553-2013)
 (CL 50 SFRC 指針)381
11. 引抜き方法による吹付けコンクリートの初期強度試験方法 (JSCE-G 561-2010)384
12. はりによる吹付けコンクリートの初期圧縮強度試験方法 (JSCE-G 562-2010)387
13. はりによる補修・補強用吹付けコンクリート（モルタル）の圧縮強度試験方法
 (JSCE-G 563-2013) (CL 121 吹付け施工指針)389
14. 補修・補強用吹付けコンクリート（モルタル）の長さ変化試験方法
 (JSCE-G 564-2013) (CL 121 吹付け施工指針)391
15. 電気泳動によるコンクリート中の塩化物イオンの実効拡散係数試験方法
 (JSCE-G 571-2013)393
 附属書（参考） 電気泳動試験による実効拡散係数を用いた見掛けの
 拡散係数計算方法400
16. 浸せきによるコンクリート中の塩化物イオンの見掛けの拡散係数試験方法（案）
 (JSCE-G 572-2018)402
17. 実構造物におけるコンクリート中の全塩化物イオン分布の測定方法（案）
 (JSCE-G 573-2018)407
 附属書 1（参考） コンクリート中の全塩化物イオン濃度の測定結果に及ぼす

	骨材量の影響の補正方法	412
附属書 2 (参考)	コンクリート中の全塩化物イオン濃度分布に基づいた 見掛けの拡散係数の算出方法	416
18.	EPMA 法によるコンクリート中の元素の面分析方法 (JSCE-G 574-2013)	418
附属書 1 (参考)	元素の面分析データの濃度への変換方法 (比例法)	427
附属書 2 (参考)	元素の面分析データの濃度への変換方法 (検量線法)	429
附属書 3 (参考)	EPMA によるコンクリートの濃度分布の作成方法	431
19.	硬化したコンクリートからの微量成分溶出試験方法 (案) (JSCE-G 575-2018)	432
20.	四電極法によるコンクリートの電気抵抗率試験方法 (案) (JSCE-G 581-2018)	437
附属書 1 (参考)	四電極法 B 法のセル定数の定め方	446
21.	短期の水掛りを受けるコンクリート中の水分浸透速度係数試験方法 (案) (JSCE-G 582-2018)	448

H. コンクリート製品

1.	プレキャストコンクリート用樹脂系接着剤 (橋げた用) 品質規格 (JSCE-H 101-2013)	453
----	--	-----

I. 施工機械および資材

1.	連続ミキサの計量・供給性能試験方法 (JSCE-I 501-2013) (CL 59 連続ミキサ指針)	457
2.	連続ミキサの練混ぜ性能試験方法 (JSCE-I 502-2013) (CL 59 連続ミキサ指針)	459

J. 樹脂系コンクリート

K. 補修材料

1.	表面被覆材の耐候性試験方法 (案) (JSCE-K 511-2018)	461
----	-------------------------------------	-----

2. 表面被覆材の酸素透過性試験方法 (JSCE-K 521-2013)	465
3. 表面被覆材の透湿度試験方法 (JSCE-K 522-2013)	467
4. 表面被覆材の透水量試験方法 (JSCE-K 523-2013)	469
5. 表面被覆材の塩化物イオンの浸透深さ試験方法 (JSCE-K 524-2013)	470
6. 表面被覆材の付着強さ試験方法 (JSCE-K 531-2013)	472
7. 表面被覆材のひび割れ追従性試験方法 (JSCE-K 532-2013)	475
8. コンクリート片のはく落防止に適用する表面被覆材の押抜き試験方法 (JSCE-K 533-2013)	479
9. コンクリート構造物補修用有機系ひび割れ注入材の試験方法 (案) (JSCE-K 541-2018)	483
10. コンクリート構造物補修用セメント系ひび割れ注入材の試験方法 (案) (JSCE-K 542-2018)	490
11. コンクリート構造物補修用ポリマーセメント系ひび割れ注入材の試験方法 (案) (JSCE-K 543-2018)	495
12. コンクリート構造物補修・補強用有機系充填材の試験方法 (案) (JSCE-K 551-2018)	499
13. コンクリート構造物補修・補強用セメント系充填材の試験方法 (案) (JSCE-K 552-2018)	502
14. コンクリート構造物補修・補強用ポリマーセメント系充填材の試験方法 (JSCE-K 553-2013)	505
15. コンクリート構造物用断面修復材の試験方法 (JSCE-K 561-2013)	507
16. 四電極法による断面修復材の体積抵抗率測定方法 (案) (JSCE-K 562-2018)	514
17. 表面含浸材の試験方法 (JSCE-K 571-2013)	517
18. けい酸塩系表面含浸材の試験方法 (案) (JSCE-K 572-2018)	528

Z. 一般

関連規準

A. セメント

B. 水

1. 水道法（平成 23 年 12 月 14 日・法律第 122 号）＜省略＞
2. 水質基準に関する省令（平成 27 年 3 月 2 日・厚生労働省令第 29 号）＜省略＞

C. 骨材

D. 混和材料

1. 普通ポルトランドセメント中の高炉スラグ，シリカ質混合材，フライアッシュ及び石灰石の含有率の推定方法（セメント協会標準試験方法 CAJS I-60:1982）＜省略＞
2. フライアッシュのメチレンブルー吸着量試験方法（セメント協会標準試験方法 JCAS I-61:2008）＜省略＞

E. 鋼材・補強材

1. 鉄筋継手工事標準仕様書 ガス圧接継手工事（日本鉄筋継手協会 -2009）＜省略＞
2. 鉄筋継手工事標準仕様書 高分子天然ガス圧接継手工事（案）
（日本鉄筋継手協会 -2010）＜省略＞
3. 鉄筋の天然ガス圧接工事標準仕様書（案）（日本鉄筋継手協会 -2007）＜省略＞
4. 摩擦接合用トルシア形高力ボルト・六角ナット・平座金のセット
（高力ボルトに関する要領・規格集，日本道路協会 -1984）＜省略＞

F. フレッシュコンクリート

1. 塩化物イオン選択電極法によるフレッシュコンクリート中の塩化物イオン含有量試験方法 (JCI-SC6-1987) <省略>
2. フレッシュコンクリートの単位水量の迅速推定試験方法 (高周波加熱法) (ZKT-210:2014)545
3. フレッシュコンクリートの単位水量の単位容積質量による試験方法 (エアメータ法) (案) (エアメータ法による単位水量推定マニュアル (土木研究所法)).....555

G. 硬化コンクリート

1. 切欠きはりを用いたコンクリートの破壊エネルギー試験方法 (JCI-S-001-2003)559
2. 切欠きはりを用いた繊維補強コンクリートの荷重 - 変位曲線試験方法 (JCI-S-002-2003).....569
3. 繊維補強セメント複合材料の曲げモーメント-曲率曲線試験方法 (JCI-S-003-2007)573
4. コンクリートのアルカリシリカ反応性試験方法 (JCI-S-010-2017)579
5. セメントペースト, モルタルおよびコンクリートの自己収縮および自己膨張試験方法 (JCI-SAS-2-1996)582
6. コンクリート構造物の目視試験方法 (NDIS 3418:2012).....585
7. ドリル削孔粉を用いたコンクリート構造物の中性化深さ試験方法 (NDIS 3419:2011)604
8. コンクリートの乾燥湿潤試験方法 (案) (土木研究所資料第 4042 号 -2006)607
9. コンクリート構造物のアカースティック・エミッション試験方法 (NDIS 2421:2000)610
10. ボス供試体の作製方法及び試験方法 (NDIS 3424:2011)616
11. コンクリート構造物の弾性波による試験方法-第 1 部: 超音波法 (NDIS 2426-1:2009)629
 コンクリートの非破壊試験-弾性波法-第 2 部: 衝撃弾性波法 (NDIS 2426-2:2014)636
 コンクリート構造物の弾性波による試験方法-第 3 部: 打音法 (NDIS 2426-3:2009)652
12. 赤外線サーモグラフィ法による建築・土木構造物表層部の変状評価のための試験方法 (NDIS 3428:2009)655
13. 電磁波レーダ法によるコンクリート構造物中の鉄筋探査方法 (NDIS 3429:2011)660
14. 電磁誘導法によるコンクリート構造物中の鉄筋探査方法 (NDIS 3430:2011)665
15. グルコン酸ナトリウムによる硬化コンクリートの単位セメント量試験方法 (NDIS 3422:2002)669

16. 硬化コンクリート中の塩化物イオン量の簡易試験方法 (NDIS 3433:2017)	673
17. コンクリートの非破壊試験－打撃試験方法－	
第1部：一般通則 (NDIS 3434-1:2017)	678
第2部：接触時間試験方法 (NDIS 3434-2:2017)	680
第3部：機械インピーダンス試験方法 (NDIS 3434-3:2017)	685
18. コンクリートの非破壊試験－鉄筋平面位置及びかぶり厚さの試験方法の種類とその選択 (NDIS 3435:2015)	691

H. コンクリート製品

I. 施工機械および資材

1. 合板 (日本農林規格, 平成 26 年 2 月 25 日農林水産省告示第 303 号) <省略>

J. 樹脂系コンクリート

K. 補修材料

Z. 一般

1. 労働安全衛生規則 (最終改正: 平成 30 年 8 月 9 日・厚生労働省令第 108 号) <省略>

2018 年制定

コンクリート標準示方書 [規準編]

JIS 規格集

目 次

A. セメント

- | | |
|--|------|
| 1. ポルトランドセメント [JIS R 5210 : 2009 (2014 確認)] | 23 |
| 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 2. 高炉セメント [JIS R 5211 : 2009 (2014 確認)] | 34 |
| 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 3. シリカセメント [JIS R 5212 : 2009 (2014 確認)] | <省略> |
| 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 4. フライアッシュセメント [JIS R 5213 : 2009 (2014 確認)] | 41 |
| 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 5. エコセメント [JIS R 5214 : 2009 (2014 確認)] | 47 |
| 附属書 A (規定) エコセメントの塩化物イオン残存比の測定方法 | 53 |
| エコセメント (追補 1) (JIS R 5214 : 2016) | 54 |
| 附属書 B (規定) 硫酸ナトリウムの品質の試験方法 | 55 |
| 附属書 C (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 附属書 D (参考) 特許権等に関する情報 <省略> | |
| 6. セメントの物理試験方法 (JIS R 5201 : 2015) | 58 |
| 附属書 A (規定) 凝結試験 | 81 |
| 附属書 AA (参考) 凝結試験の代替方法 | 87 |
| 附属書 B (規定) 安定性試験 | 89 |
| 附属書 C (規定) 強さ試験 | 95 |
| 附属書 CA (規定) ジョルテイング装置及び基準操作と同等であると検証された
代替振動締固め装置及び操作 | 114 |
| 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略> | |
| 附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略> | |
| 7. セメントの化学分析方法 (JIS R 5202 : 2010) <省略> | |
| 附属書 A (参考) 完全分析によるセメントの主成分の化学分析方法 <省略> | |
| 附属書 B (参考) 塩酸-水酸化カリウム方法による不溶残分の定量方法
<省略> | |

- 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
 附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
 セメントの化学分析方法 (追補 1) (JIS R 5202 : 2015) <省略>
 8. セメントの水和熱測定方法 (溶解熱方法) (JIS R 5203 : 2015) <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
 附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
 9. セメントの蛍光 X 線分析方法 [JIS R 5204 : 2002 (2017 確認)] <省略>
 附属書 1 (参考) 各種補正を適用する場合の補正方法 <省略>
 附属書 2 (参考) 認証標準物質の例示 <省略>

B. 水

C. 骨 材

1. 構造用軽量コンクリート骨材 [JIS A 5002 : 2003 (2013 確認)]123
 2. コンクリート用砕石及び砕砂 [JIS A 5005 : 2009 (2013 確認)]130
 3. コンクリート用スラグ骨材—
 第 1 部 : 高炉スラグ骨材 (JIS A 5011-1 : 2018)138
 附属書 A (規定) 高炉スラグ骨材の化学成分分析方法 <省略>
 附属書 B (参考) 高炉スラグ細骨材の貯蔵の安定性の試験方法 <省略>
 附属書 C (規定) 高炉スラグ骨材の環境安全品質試験方法 <省略>
 附属書 D (参考) 技術上重要な改正についての新旧対照表 <省略>
 第 2 部 : フェロニッケルスラグ骨材 (JIS A 5011-2 : 2016)155
 附属書 A (規定) フェロニッケルスラグ骨材の化学成分分析方法 <省略>
 附属書 B (規定) フェロニッケルスラグ骨材の環境安全品質試験方法 <省略>
 附属書 C (規定) フェロニッケルスラグ骨材の環境安全受渡検査判定値の設定
 方法<省略>
 附属書 D (規定) アルカリシリカ反応抑制対策の方法 <省略>
 附属書 E (参考) 技術上重要な改正についての新旧対照表 <省略>
 第 3 部 : 銅スラグ骨材 (JIS A 5011-3 : 2016)173
 附属書 A (規定) 銅スラグ細骨材の化学成分及び塩化物分析方法 <省略>
 附属書 B (規定) 銅スラグ細骨材の環境安全品質試験方法 <省略>
 附属書 C (規定) 銅スラグ細骨材の環境安全受渡検査判定値の設定方法
 <省略>
 附属書 D (参考) 技術上重要な改正についての新旧対照表 <省略>

第4部：電気炉酸化スラグ骨材（JIS A 5011-4：2018）	189
附属書 A（規定）電気炉酸化スラグ骨材の化学成分分析方法 <省略>	
附属書 B（参考）アルカリシリカ反応抑制対策の方法 <省略>	
附属書 C（規定）電気炉酸化スラグ骨材の環境安全品質試験方法 <省略>	
附属書 D（参考）技術上重要な改正についての新旧対照表 <省略>	
4. コンクリート用再生骨材 H（JIS A 5021：2018）	206
附属書 A（規定）原骨材の特定方法 <省略>	
附属書 B（規定）限度見本による再生骨材 H の不純物量試験方法 <省略>	
附属書 C（規定）コンクリート用再生骨材 H に含まれるアルミニウム片及び 垂鉛片の有害量判定試験方法 <省略>	
附属書 D（規定）コンクリート用再生骨材 H のアルカリシリカ反応性試験方法 （再生骨材迅速法） <省略>	
附属書 E（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
5. 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を熔融固化したコンクリート用熔融スラ グ骨材（JIS A 5031：2016）	216
附属書 A（規定）熔融スラグ骨材を用いたモルタルの膨張率試験方法 <省略>	
附属書 B（規定）熔融スラグ骨材の金属鉄分析方法 <省略>	
附属書 C（規定）溶解スラグ骨材のモルタルによるポップアウト確認試験方法 <省略>	
附属書 D（参考）溶解スラグ骨材に含まれる可溶性 Ca の測定方法 <省略>	
附属書 E（規定）溶解スラグ骨材の環境安全品質試験方法 <省略>	
附属書 F（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
6. 骨材のふるい分け試験方法（JIS A 1102：2014）	230
附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表 <省略>	
附属書 JB（参考）技術上重要な改正についての新旧対照表 <省略>	
7. 骨材の微粒分量試験方法（JIS A 1103：2014）	233
附属書 A（参考）練混ぜ機を用いた細骨材の微粒分量試験方法	236
附属書 B（参考）技術上重要な改正についての新旧対照表 <省略>	
8. 骨材の単位容積質量及び実積率試験方法 [JIS A 1104：2006（2017 確認）]	238
附属書（参考）JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>	
9. 細骨材の有機不純物試験方法（JIS A 1105：2015）	241
附属書 A（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
10. 細骨材の密度及び吸水率試験方法 [JIS A 1109：2006（2017 確認）]	243
附属書（参考）JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>	
11. 粗骨材の密度及び吸水率試験方法 [JIS A 1110：2006（2017 確認）]	246
附属書（参考）JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>	
12. 細骨材の表面水率試験方法（JIS A 1111：2015）	249
附属書 A（参考）技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	

13. ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験方法 [JIS A 1121 : 2007 (2017 確認)]	252
附属書 A (参考) ロサンゼルス試験機による製品粒度における粗骨材のすりへり 試験方法 <省略>	
14. 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験方法 (JIS A 1122 : 2014)	256
附属書 A (参考) 骨材の損失質量分率を算出する場合の例 <省略> 附属書 B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
15. 骨材の含水率試験方法及び含水率に基づく表面水率の試験方法 (JIS A 1125 : 2015)	261
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
16. 構造用軽量細骨材の密度及び吸水率試験方法 [JIS A 1134 : 2006 (2016 確認)] <省略>	
17. 構造用軽量粗骨材の密度及び吸水率試験方法 [JIS A 1135 : 2006 (2016 確認)] <省略>	
18. 骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法 (JIS A 1137 : 2014)	264
附属書 A (規定) JIS A 1103 を行わずに試験する場合の骨材中に含まれる粘土 塊量の試験方法 (附属書法)	267
附属書 B (規定) 骨材中に含まれる粘土塊量の試験回数に関する判定基準	269
附属書 C (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
19. 有機不純物を含む細骨材のモルタルの圧縮強度による試験方法 [JIS A 1142 : 2007 (2017 確認)]	270
20. 軽量粗骨材の浮粒率の試験方法 [JIS A 1143 : 2007 (2017 確認)] <省略>	
21. 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (化学法) (JIS A 1145 : 2017)	273
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
22. 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (モルタルバー法) (JIS A 1146 : 2017)	281
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
23. 試験に用いる骨材の縮分方法 (JIS A 1158 : 2014)	286
24. コンクリート生産工程管理用試験方法—コンクリート用細骨材の砂当量試験方法 [JIS A 1801 : 2009 (2013 確認)]	291
25. コンクリート生産工程管理用試験方法—遠心力による細骨材の表面水率試験方法 [JIS A 1802 : 2009 (2013 確認)]	295
26. コンクリート生産工程管理用試験方法—粗骨材の表面水率試験方法 [JIS A 1803 : 2009 (2013 確認)]	298
27. コンクリート生産工程管理用試験方法—骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (迅速法) [JIS A 1804 : 2009 (2013 確認)]	300
28. スラグ類の化学物質試験方法—	
第 1 部 : 溶出量試験方法 [JIS K 0058-1 : 2005 (2014 確認)]	306
第 2 部 : 含有量試験方法 [JIS K 0058-2 : 2005 (2014 確認)]	312

D. 混和材料

1. コンクリート用フライアッシュ (JIS A 6201 : 2015)321
 - 附属書 A (規定) フライアッシュの二酸化けい素含有量の蛍光 X 線分析方法 ..327
 - 附属書 B (規定) 45 μm ふるい残分試験方法 (網ふるい方法)331
 - 附属書 C (規定) フライアッシュのモルタルによるフロー値比及び活性度指数
の試験方法333
 - 附属書 D (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
2. コンクリート用膨張材 (JIS A 6202 : 2017)336
 - 附属書 A (規定) 膨張材のモルタルによる膨張性試験方法343
 - 附属書 B (参考) 膨張コンクリートの拘束膨張及び収縮試験方法351
 - 附属書 C (参考) 膨張コンクリートの拘束養生による圧縮強度試験方法360
 - 附属書 D (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
3. コンクリート用化学混和剤 [JIS A 6204 : 2011 (2016 確認)]362
 - 附属書 A (規定) 化学混和剤中に含まれる塩化物イオン (Cl⁻) 量の試験方法
<省略>
 - 附属書 B (規定) 化学混和剤中に含まれるアルカリ量の試験方法 <省略>
4. 鉄筋コンクリート用防せい剤 [JIS A 6205 : 2003 (2008 確認)]376
 - 附属書 1 (規定) 鉄筋の塩水浸せき試験方法 <省略>
 - 附属書 2 (規定) コンクリート中の鉄筋の促進腐食試験方法 <省略>
 鉄筋コンクリート用防せい剤 (追補 1) (JIS A 6205 : 2013)383
5. コンクリート用高炉スラグ微粉末 [JIS A 6206 : 2013 (2017 確認)]385
 - 附属書 A (規定) 高炉スラグ微粉末のモルタルによる活性度指数及びフロー
値比の試験方法390
 - 附属書 B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
6. コンクリート用シリカフェーム (JIS A 6207 : 2016)392
 - 附属書 A (規定) 遊離酸化カルシウムの定量方法399
 - 附属書 B (規定) コンクリート用シリカフェームの湿分及び強熱減量の定量
方法402
 - 附属書 C (規定) コンクリート用シリカフェームのモルタルによる活性度指数
の試験方法404
 - 附属書 D (規定) 全量フラスコを用いたコンクリート用シリカフェームの密度
試験方法407
 - 附属書 E (規定) シリカフェームスラリーの固形分の定量方法408
 - 附属書 F (規定) コンクリート用シリカフェームの蛍光 X 線分析方法409
 - 附属書 G (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
7. コンクリート用砕石粉 [JIS A 5041 : 2009 (2013 確認)]414

E. 鋼材・補強材

1. コンクリート補強用連続繊維シートの引張試験方法
 [JIS A 1191 : 2004 (2016 確認)]419
2. コンクリート用連続繊維補強材の引張試験方法
 [JIS A 1192 : 2005 (2016 確認)]424
 附属書 (規定) 連続繊維補強材の公称断面積及び公称直径の測定方法 <省略>
3. コンクリート用連続繊維補強材の耐アルカリ試験方法
 [JIS A 1193 : 2005 (2016 確認)]427
4. ワイヤラス [JIS A 5504 : 1994 (2016 確認)] <省略>
5. メタルラス (JIS A 5505 : 2014) <省略>
 附属書 A (規定) 引張試験方法 <省略>
 附属書 B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
6. 摩擦接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット (JIS B 1186 : 2013)
 <省略>
7. 頭付きスタッド [JIS B 1198 : 2011 (2015 確認)] <省略>
 附属書 A (規定) スタッドの溶接後の性能及び試験方法 <省略>
8. 構造用両ねじアンカーボルトセット (JIS B 1220 : 2015)430
 附属書 A (規定) 構造用両ねじアンカーボルト439
 附属書 B (規定) 構造用六角ナット <省略>
 附属書 C (規定) 構造用平座金 <省略>
9. 一般構造用圧延鋼材 (JIS G 3101 : 2015)444
 附属書 JA (規定) 辺が 40 mm 未満の形鋼及び幅が 40 mm 未満の平鋼の機械的
 性質 <省略>
 附属書 JB (規定) 熱間押出形鋼の品質規定 <省略>
 附属書 JC (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
 一般構造用圧延鋼材 (追補 1) (JIS G 3101 : 2017)450
10. 溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106 : 2015) <省略>
 附属書 JA (規定) 受渡当事者間で協定した鋼板の化学成分及び引張試験特性
 <省略>
 附属書 JB (規定) 辺が 40 mm 未満の形鋼及び幅が 40 mm 未満の平鋼の機械的
 性質 <省略>
 附属書 JC (規定) 熱間押出形鋼の品質規定 <省略>
 附属書 JD (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
 溶接構造用圧延鋼材 (追補 1) (JIS G 3106 : 2017) <省略>
11. PC 鋼棒 [JIS G 3109 : 2008 (2013 確認)]451
 附属書 A (参考) 異形鋼棒の形状例 <省略>

- 附属書 B (規定) 引張試験における力を加える速度 <省略>
- 附属書 C (規定) リラクゼーション試験条件 <省略>
12. 鉄筋コンクリート用棒鋼 [JIS G 3112 : 2010 (2014 確認)]457
- 附属書 JA (規定) 特別品質規定 <省略>
- 附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
13. 溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材 (JIS G 3114 : 2016) <省略>
- 附属書 JA (規定) 辺が 40 mm 未満の形鋼及び幅が 40 mm 未満の平鋼の機械的性質 <省略>
- 附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
14. 鉄筋コンクリート用再生棒鋼 (JIS G 3117 : 2017)465
15. 建築構造用圧延鋼材 [JIS G 3136 : 2012 (2016 確認)] <省略>
- 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
16. 細径異形 PC 鋼棒 [JIS G 3137 : 2008 (2013 確認)]473
- 附属書 A (規定) 引張試験における力を加える速度 <省略>
- 附属書 B (規定) リラクゼーション試験条件 <省略>
17. 建築構造用圧延棒鋼 [JIS G 3138 : 2005 (2014 確認)] <省略>
18. 熱間圧延棒鋼及びバーインコイルの形状, 寸法, 質量及びその許容差 [JIS G 3191 : 2012 (2016 確認)] <省略>
19. 熱間圧延形鋼の形状, 寸法, 質量及びその許容差 (JIS G 3192 : 2014) <省略>
- 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
20. 熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状, 寸法, 質量及びその許容差 [JIS G 3193 : 2008 (2017 確認)] <省略>
- 附属書 A (規定) 鋼板の平たん度 <省略>
- 附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
21. 熱間圧延平鋼の形状, 寸法, 質量及びその許容差 [JIS G 3194 : 1998 (2015 確認)] <省略>
- 熱間圧延平鋼の形状, 寸法, 質量及びその許容差 (追補 1) [JIS G 3194 : 2010 (2015 確認)] <省略>
22. 一般構造用炭素鋼鋼管 (JIS G 3444 : 2015) <省略>
- 附属書 A (参考) めっき鋼板及びめっき鋼帯を用いる場合のめっきの種類及びめっきの付着量 <省略>
- 一般構造用炭素鋼鋼管 (追補 1) (JIS G 3444 : 2016) <省略>
23. 一般構造用角形鋼管 (JIS G 3466 : 2015) <省略>
- 附属書 A (参考) めっき鋼板及びめっき鋼帯を用いる場合のめっきの種類及びめっきの付着量 <省略>
- 一般構造用角形鋼管 (追補 1) (JIS G 3466 : 2016) <省略>
- 一般構造用角形鋼管 (追補 2) (JIS G 3466 : 2018) <省略>
24. ピアノ線材 [JIS G 3502 : 2013 (2017 確認)] <省略>

- 附属書 JA (規定) 特別品質規定 (化学成分) <省略>
 附属書 JB (規定) 特別品質規定 (インラインパテニング処理) <省略>
 附属書 JC (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
25. 軟鋼線材 (JIS G 3505 : 2017) <省略>
 附属書 JA (規定) 特別品質規定 <省略>
 附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
26. 硬鋼線材 (JIS G 3506 : 2017) <省略>
 附属書 JA (規定) 特別品質規定 (インラインパテニング処理) <省略>
 附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
27. 硬鋼線 (JIS G 3521 : 2018) <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
28. 鉄線 [JIS G 3532 : 2011 (2015 確認)] <省略>
 附属書 JA (規定) 異形鉄線のリブの高さ, リブの間隔及びリブの傾き <省略>
 附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
29. PC 鋼線及び PC 鋼より線 (JIS G 3536 : 2014)478
30. PC 硬鋼線 [JIS G 3538 : 1994 (2013 確認)] <省略>
31. 溶接金網及び鉄筋格子 [JIS G 3551 : 2005 (2015 確認)] <省略>
 附属書 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
32. ひし形金網 [JIS G 3552 : 2007 (2015 確認)] <省略>
 ひし形金網 (追補 1) [JIS G 3552 : 2011 (2015 確認)] <省略>
33. ばね鋼鋼材 [JIS G 4801 : 2011 (2015 確認)] <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
34. 溶接構造用遠心力鋳鋼管 [JIS G 5201 : 1991 (2016 確認)] <省略>
35. ばね用鋼線—第 1 部: 一般要求事項 (ISO 仕様)
 [JIS G 7304 : 2000 (2014 確認)] <省略>
36. ばね用鋼線—第 3 部: オイルテンパー線 (ISO 仕様)
 [JIS G 7306 : 2000 (2014 確認)] <省略>
37. PC 鋼材—第 1 部: 一般要求事項 (ISO 仕様)
 [JIS G 7307 : 2000 (2014 確認)] <省略>
 附属書 A (規定) 疲労挙動 <省略>
 附属書 B (参考) 受渡当事者間の協定によるオプション <省略>
 附属書 C (参考) 参考文献 <省略>
38. PC 鋼材—第 2 部: 冷間引抜きワイヤー (ISO 仕様)
 [JIS G 7308 : 2000 (2014 確認)] <省略>
 附属書 A (参考) インデント加工及びクリンプ加工 <省略>
 附属書 B (参考) 推奨するコイル内径 <省略>
39. PC 鋼材—第 3 部: 焼入れ焼戻しワイヤー (ISO 仕様)
 [JIS G 7309 : 2000 (2014 確認)] <省略>

- 附属書 A (参考) 表面形状の例 <省略>
40. PC 鋼材—第 4 部：ストランド (ISO 仕様)
[JIS G 7310 : 2000 (2014 確認)] <省略>
41. PC 鋼材—第 5 部：後加工のある，又は後加工のない熱間圧延鋼棒 (ISO 仕様)
[JIS G 7311 : 2000 (2014 確認)] <省略>
42. 鋼材の一般受渡し条件 (JIS G 0404 : 2014)486
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
43. 鋼及び鋼製品—検査文書 (JIS G 0415 : 2014)499
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
44. 鋼及び鋼製品—機械試験用供試材及び試験片の採取位置並びに調製
(JIS G 0416 : 2014) <省略>
附属書 A (規定) 供試材及び試験片の採取位置 <省略>
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
45. 溶融亜鉛めっき試験方法 [JIS H 0401 : 2013 (2017 確認)] <省略>
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
46. 溶融亜鉛めっき [JIS H 8641 : 2007 (2016 確認)] <省略>
附属書 1 (規定) 溶融亜鉛めっき用素材 <省略>
附属書 2 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
47. 金属材料引張試験方法 [JIS Z 2241 : 2011 (2015 確認)]503
附属書 A (参考) コンピュータ制御による試験機に関する推奨事項532
附属書 B (規定) 厚さ 0.1 mm ~ 3 mm (未満) の薄板材料に使用される試験片
の種類533
附属書 C (規定) 径又は辺が 4 mm 未満の線及び棒に使用される線状又は棒状
試験片の種類536
附属書 D (規定) 厚さ 3 mm 以上の板及び径又は対辺距離が 4 mm 以上の線及び
棒の試験片の種類537
附属書 E (規定) 管に使用する試験片の種類545
附属書 F (参考) 試験機の剛性を考慮したクロスヘッド変位速度の見積り548
附属書 G (参考) 規定値が 5 % 未満の破断伸び (%) の測定549
附属書 H (参考) 原標点距離を分割して破断伸び (%) を測定する方法550
附属書 I (参考) 棒，線材及び線のネッキングを伴わない場合の塑性伸び (%)
の測定552
附属書 JA (参考) 試験片断面積の算出に必要な測定箇所数553
附属書 JB (参考) ひずみ速度制御による試験速度 (方法 A)554
附属書 JC (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
48. 金属材料のシャルピー衝撃試験方法 (JIS Z 2242 : 2018) <省略>
附属書 A (参考) センタリングトング <省略>

- 附属書 B (規定) 横膨出の求め方 <省略>
 附属書 C (規定) 破面率の求め方 <省略>
 附属書 D (規定) 遷移曲線, 破面遷移温度及びエネルギー遷移温度の求め方
 <省略>
 附属書 E (参考) 吸収エネルギー値 K の測定の不確かさ <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
49. 金属材料曲げ試験方法 [JIS Z 2248 : 2006 (2011 確認)]557
 附属書 A (参考) 押金具の変位による曲げ角度の計算方法 <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
 金属材料曲げ試験方法 (追補 1) (JIS Z 2248 : 2014)564
50. 鋼溶接部の超音波探傷試験方法 (JIS Z 3060 : 2015) <省略>
 附属書 A (規定) 探傷器及び探触子の機能及び性能 <省略>
 附属書 B (規定) 平板継手溶接部の探傷方法 <省略>
 附属書 C (規定) 円周継手溶接部の斜角探傷方法 <省略>
 附属書 D (規定) 長手継手溶接部の斜角探傷方法 <省略>
 附属書 E (参考) 鋼管分岐継手溶接部の斜角探傷方法 <省略>
 附属書 F (参考) ノズル継手溶接部の探傷方法 <省略>
 附属書 G (規定) 試験結果によるきずの分類方法 <省略>
 附属書 H (参考) 端部エコー法によるきずの指示高さの測定方法 <省略>
 附属書 I (参考) TOFD 法によるきずの指示高さの測定方法 <省略>
51. 鉄筋コンクリート用異形棒鋼ガス圧接部の超音波探傷試験方法及び判定基準
 (JIS Z 3062 : 2014)566
 附属書 A (規定) 汎用探傷器の機能及び性能 <省略>
 附属書 B (規定) 専用探傷器の機能及び性能 <省略>
 附属書 C (規定) 探触子の性能 <省略>
 附属書 D (規定) 専用探傷器の点検方法 <省略>
 附属書 E (規定) 対比試験片 <省略>
52. 鋼溶接継手の放射線透過試験方法 [JIS Z 3104 : 1995 (2015 確認)] <省略>
 附属書 1 鋼板の突合せ溶接継手の撮影方法及び透過写真の必要条件 <省略>
 附属書 2 鋼管の円周溶接継手の撮影方法及び透過写真の必要条件 <省略>
 附属書 3 鋼板の T 溶接継手の撮影方法及び透過写真の必要条件 <省略>
 附属書 4 透過写真によるきずの像の分類方法 <省略>
53. 鉄筋コンクリート用棒鋼ガス圧接継手の試験方法及び判定基準
 (JIS Z 3120 : 2014)572
54. 軟鋼, 高張力鋼及び低温用鋼用被覆アーク溶接棒
 [JIS Z 3211 : 2008 (2013 確認)] <省略>
 附属書 A (参考) ISO 2560 System A <省略>
 附属書 B (参考) ISO 18275 System A <省略>

- 附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
55. 炭素鋼及び低合金鋼用サブマージアーク溶接ソリッドワイヤ
[JIS Z 3351 : 2012 (2016 確認)] <省略>
56. サブマージアーク溶接及びエレクトロスラグ溶接用フラックス
(JIS Z 3352 : 2017) <省略>
- 附属書 A (規定) 分析値からの計算方法による化学成分の記号の決定 <省略>
- 附属書 B (参考) フラックスの種類及びその一般的特徴 <省略>
- 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
57. 手溶接技術検定における試験方法及び判定基準
[JIS Z 3801 : 1997 (2012 確認)] <省略>
58. 鉄筋のガス圧接技術検定における試験方法及び判定基準
(JIS Z 3881 : 2014) <省略>

F. フレッシュコンクリート

1. コンクリートのスランプ試験方法 [JIS A 1101 : 2005 (2011 確認)]579
附属書 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
コンクリートのスランプ試験方法 (追補 1) (JIS A 1101 : 2014)582
2. フレッシュコンクリートの洗い分析試験方法 [JIS A 1112 : 2012 (2016 確認)] ..583
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
3. フレッシュコンクリートの試料採取方法 [JIS A 1115 : 2005 (2011 確認)]588
附属書 1 (参考) 分取試料の採取方法590
附属書 2 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
フレッシュコンクリートの試料採取方法 (追補 1) (JIS A 1115 : 2014)591
4. フレッシュコンクリートの単位容積質量試験方法及び空気量の質量による試験方法
(質量方法) [JIS A 1116 : 2005 (2011 確認)]592
附属書 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
フレッシュコンクリートの単位容積質量試験方法及び空気量の質量による試験方法
(質量方法) (追補 1) (JIS A 1116 : 2014)595
5. フレッシュコンクリートの空気量の容積による試験方法 (容積方法)
(JIS A 1118 : 2017)596
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
6. コンクリートのブリーディング試験方法 [JIS A 1123 : 2012 (2016 確認)]602
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
7. フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法—空気室圧力方法
[JIS A 1128 : 2005 (2011 確認)]605

附属書 1 (規定) フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法—水柱 圧力方法	611
附属書 2 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略> フレッシュコンクリートの空気量の圧力による試験方法—空気室圧力方法 (追補 1) (JIS A 1128 : 2014)	617
8. コンクリートの強度試験用供試体の作り方 (JIS A 1132 : 2014)	618
附属書 JA (参考) 供試体のキャッピング方法	623
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略> 附属書 JC (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
9. 試験室におけるコンクリートの作り方 (JIS A 1138 : 2018)	625
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
10. フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法 [JIS A 1144 : 2010 (2015 確認)]	627
附属書 A (規定) 試料ろ液の採取が困難なフレッシュコンクリートからの試料 ろ液の採取方法	629
11. コンクリートの凝結時間試験方法 [JIS A 1147 : 2007 (2017 確認)]	631
12. コンクリートのスランプフロー試験方法 (JIS A 1150 : 2007)	634
コンクリートのスランプフロー試験方法 (追補 1) (JIS A 1150 : 2014)	637
附属書 JA (参考) コンクリートの 500 mm フロー到達時間の測定方法	638
附属書 JB (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>	
13. フレッシュコンクリートの温度測定方法 (JIS A 1156 : 2006)	639
附属書 (参考) 温度計の取扱い方法	641
フレッシュコンクリートの温度測定方法 (追補 1) (JIS A 1156 : 2014)	643

G. 硬化コンクリート

1. コンクリートの曲げ強度試験方法 (JIS A 1106 : 2018)	647
附属書 JA (参考) 中央点載荷法によるコンクリートの曲げ強度試験方法 <省略> 附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略> 附属書 JC (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
2. コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法 [JIS A 1107 : 2012 (2016 確認)]	651
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略> 附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
3. コンクリートの圧縮強度試験方法 (JIS A 1108 : 2018)	656
附属書 A (規定) アンボンドキャッピング <省略> 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>	

	附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
4.	コンクリートの割裂引張強度試験方法 (JIS A 1113 : 2018)	659
	附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>	
	附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
5.	コンクリートからの角柱供試体の採取方法及び強度試験方法 [JIS A 1114 : 2011 (2016 確認)]	662
6.	共鳴振動によるコンクリートの動弾性係数, 動せん断弾性係数及び動ポアソン比 試験方法 [JIS A 1127 : 2010 (2015 確認)]	667
7.	モルタル及びコンクリートの長さ変化測定方法— 第 1 部: コンパレータ方法 [JIS A 1129-1 : 2010 (2015 確認)]	673
	附属書 A (参考) モルタル及びコンクリートの乾燥による自由収縮ひずみ試験 方法 <省略>	
	第 2 部: コンタクトゲージ方法 [JIS A 1129-2 : 2010 (2015 確認)]	678
	附属書 A (参考) モルタル及びコンクリートの乾燥による自由収縮ひずみ試験 方法 <省略>	
	第 3 部: ダイヤルゲージ方法 [JIS A 1129-3 : 2010 (2015 確認)]	682
	附属書 A (参考) モルタル及びコンクリートの乾燥による自由収縮ひずみ試験 方法 <省略>	
8.	遠心力締固めコンクリートの圧縮強度試験方法 (JIS A 1136 : 2018) <省略> 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
9.	コンクリートの凍結融解試験方法 [JIS A 1148 : 2010 (2015 確認)]	686
	附属書 A (参考) コンクリートの凍結融解試験における長さ増加比試験方法 <省略>	
10.	コンクリートの静弾性係数試験方法 (JIS A 1149 : 2017)	691
	附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>	
	附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
11.	拘束されたコンクリートの乾燥収縮ひび割れ試験方法 [JIS A 1151 : 2011 (2016 確認)]	694
	附属書 A (参考) 拘束されたコンクリートの拘束収縮試験方法	700
12.	コンクリートの中酸化深さの測定方法 (JIS A 1152 : 2018)	705
	附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
13.	コンクリートの促進中性化試験方法 [JIS A 1153 : 2012 (2016 確認)]	710
	附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
14.	硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオンの試験方法 [JIS A 1154 : 2012 (2016 確認)]	714
	附属書 A (参考) 硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオン分析用試料の採取 方法	725

附属書 B (参考) 硬化コンクリート中に含まれる温水抽出塩化物イオンの分析 方法	728
附属書 C (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
15. コンクリートの反発度の測定方法 [JIS A 1155 : 2012 (2016 確認)]	731
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>	
附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
16. コンクリートの圧縮クリープ試験方法 [JIS A 1157 : 2010 (2015 確認)]	735
17. 建築材料の含水率測定方法 (JIS A 1476 : 2016)	741
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>	
附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
18. コンクリート生産工程管理用試験方法—温水養生法によるコンクリート強度の 早期判定試験方法 [JIS A 1805 : 2009 (2013 確認)]	747

H. コンクリート製品

1. 再生骨材コンクリート M (JIS A 5022 : 2018)	753
附属書 A (規定) コンクリート用再生骨材 M	766
附属書 B (規定) 再生骨材コンクリート M の製造方法 <省略>	
附属書 C (規定) 再生骨材コンクリート M のアルカリシリカ反応抑制対策の 方法 <省略>	
附属書 D (規定) 再生粗骨材 M の凍結融解試験方法 <省略>	
附属書 E (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
2. 再生骨材コンクリート L (JIS A 5023 : 2018)	777
附属書 A (規定) コンクリート用再生骨材 L	787
附属書 B (規定) 再生骨材コンクリート L の製造方法 <省略>	
附属書 C (規定) 再生粗骨材 L の吸水率の推定値試験方法 <省略>	
附属書 D (規定) 再生細骨材 L の吸水率の推定値試験方法 <省略>	
附属書 E (規定) 連続式の固定ミキサの計量装置及び供給装置の性能試験方法 <省略>	
附属書 F (規定) 連続式の固定ミキサの練混ぜ性能試験方法 <省略>	
附属書 G (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
3. レディーミクストコンクリート (JIS A 5308 : 2014)	796
附属書 A (規定) レディーミクストコンクリート用骨材	814
附属書 B (規定) アルカリシリカ反応抑制対策の方法	819
附属書 C (規定) レディーミクストコンクリートの練混ぜに用いる水	821
附属書 D (規定) トラックアジテータのドラム内に付着したモルタルの使用 方法	829

附属書 E (規定) 軽量型枠	834
4. ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング (JIS A 5314 : 2014) <省略>	
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>	
附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
5. プレキャストコンクリート製品—種類, 製品の呼び方及び表示の通則 (JIS A 5361 : 2016)	838
附属書 A (参考) プレキャストコンクリート製品の表示 <省略>	
附属書 B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
6. プレキャストコンクリート製品—要求性能とその照査方法 (JIS A 5362 : 2016)	845
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
7. プレキャストコンクリート製品—性能試験方法通則 (JIS A 5363 : 2016)	849
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
8. プレキャストコンクリート製品—材料及び製造方法の通則 (JIS A 5364 : 2016)	861
附属書 A (参考) プレキャストコンクリート製品用コンクリート <省略>	
附属書 B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
9. プレキャストコンクリート製品—検査方法通則 (JIS A 5365 : 2016)	868
附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
10. プレキャスト無筋コンクリート製品 (JIS A 5371 : 2016)	875
附属書 A (規定) 暗きょ類 <省略>	
附属書 B (規定) 舗装・境界ブロック類 <省略>	
附属書 C (規定) 路面排水溝類 <省略>	
附属書 D (規定) ブロック式擁壁類 <省略>	
附属書 E (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
11. プレキャスト鉄筋コンクリート製品 (JIS A 5372 : 2016)	879
附属書 A (規定) くい類 <省略>	
附属書 B (規定) 擁壁類 <省略>	
附属書 C (規定) 暗きょ類 <省略>	
附属書 D (規定) マンホール類 <省略>	
附属書 E (規定) 路面排水溝類 <省略>	
附属書 F (規定) 用排水路類 <省略>	
附属書 G (規定) 共同溝類 <省略>	
附属書 H (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>	
12. プレキャストプレストレストコンクリート製品 (JIS A 5373 : 2016)	884
附属書 A (規定) ポール類 <省略>	
附属書 B (規定) 橋りょう類 <省略>	
附属書 C (規定) 擁壁類 <省略>	

附属書D (規定) 暗きょ類 <省略>

附属書E (規定) くい類 <省略>

附属書F (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>

I. 施工機械および資材

1. ミキサで練り混ぜたコンクリート中のモルタルの差及び粗骨材量の差の試験方法
 (JIS A 1119 : 2014)891
 附属書 A (参考) コンクリート中のモルタルの単位容積質量の差及びコンクリ
 ート中の単位粗骨材量の差の算出方法 <省略>
 附属書 B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
2. 鉄筋コンクリート製品用プラスチックスペーサ
 [JIS A 5390 : 2001 (2017 確認)] <省略>
 鉄筋コンクリート製品用プラスチックスペーサ (追補1)
 [JIS A 5390 : 2012 (2017 確認)] <省略>
3. コンクリートミキサー
 第1部：用語及び仕様項目 [JIS A 8603-1 : 2010 (2015 確認)]894
 附属書 A (参考) コンクリートミキサの構造及び寸法の例 <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
 第2部：練混ぜ性能試験方法 [JIS A 8603-2 : 2010 (2015 確認)]903
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
4. 建設用機械及び装置－コンクリート内部振動機
 [JIS A 8610 : 2004 (2013 確認)] <省略>
 附属書 A (参考) 内部振動機の構造・寸法を示す例 <省略>
 附属書 1 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
5. 建設用機械及び装置－コンクリート外部振動機
 [JIS A 8611 : 2004 (2013 確認)] <省略>
 附属書 A (参考) 外部振動機の構造・寸法を示す例 <省略>
 附属書 B (参考) 振動機の試験時の設置方法 <省略>
 附属書 1 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
6. パイプサポート [JIS A 8651 : 1995 (2016 確認)] <省略>
7. 金属製型わくパネル [JIS A 8652 : 1995 (2016 確認)] <省略>
8. クラフト紙袋－セメント用 [JIS Z 1505 : 2004 (2013 確認)] <省略>
9. 包装用ポリエチレンフィルム [JIS Z 1702 : 1994 (2017 確認)] <省略>

J. 樹脂系コンクリート

1. セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末樹脂
(JIS A 6203 : 2015)919
 附属書 A (参考) セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末
 樹脂の貯蔵安定性 <省略>
 附属書 B (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
2. ポリマーセメントモルタルの試験方法 (JIS A 1171 : 2016)928
 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
3. レジンコンクリートの試験方法 [JIS A 1181 : 2005 (2016 確認)] <省略>

K. 補修材料

1. 塗料一般試験方法－第 1 部：通則－第 7 節：膜厚 (JIS K 5600-1-7 : 2014)
 <省略>
 附属書 A (参考) 試験方法一覧 <省略>
 附属書 B (参考) ダイアルゲージ <省略>
 附属書 C (参考) 熱的性質を利用する方法 <省略>
 附属書 D (参考) 磁束膜厚計 <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
2. 塗料一般試験方法－第 2 部：塗料の性状・安定性－第 6 節：ポットライフ
(JIS K 5600-2-6 : 2016) <省略>
 附属書 A (参考) 反応系の試験指針 <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
3. 塗料一般試験方法－第 4 部：塗膜の視覚特性－第 5 節：測色 (測定)
 [JIS K 5600-4-5 : 1999 (2013 確認)] <省略>
4. 塗料一般試験方法－第 4 部：塗膜の視覚特性－第 6 節：測色 (色差の計算)
 [JIS K 5600-4-6 : 1999 (2013 確認)] <省略>
5. 塗料一般試験方法－第 4 部：塗膜の視覚特性－第 7 節：鏡面光沢度
 [JIS K 5600-4-7 : 1999 (2013 確認)] <省略>
 附属書 A (規定) 必要な補足情報 <省略>
 附属書 B (参考) 参考文献 <省略>
6. 塗料一般試験方法－第 7 部：塗膜の長期耐久性－第 6 節：屋外暴露耐候性
 [JIS K 5600-7-6 : 2002 (2014 確認)] <省略>
 附属書 A (規定) 環境と気象 <省略>

- 附属書 B (参考) 気候の分類 <省略>
- 附属書 1 (規定) 耐候試験の実施及び管理 <省略>
- 附属書 2 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
7. 塗料一般試験方法—第 7 部：塗膜の長期耐久性—第 7 節：促進耐候性及び促進耐光性 (キセノンランプ法) [JIS K 5600-7-7 : 2008 (2017 確認)] <省略>
- 附属書 A (規定) 必要な補足情報 <省略>
- 附属書 B (参考) 水平面全天分光放射照度及び窓ガラスの分光透過率の表 <省略>
8. 塗料一般試験方法—第 8 部：塗膜劣化の評価—欠陥の量, 大きさ及び外観の変化に関する表示—第 1 節：一般原則及び等級 (JIS K 5600-8-1 : 2014) <省略>
- 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
9. 塗料一般試験方法—第 8 部：塗膜劣化の評価—第 2 節：膨れの等級 [JIS K 5600-8-2 : 2008 (2017 確認)] <省略>
- 附属書 A (規定) 校正画像 <省略>
- 附属書 B (参考) この規格と ASTM D 714 の等級表との関係 <省略>
10. 塗料一般試験方法—第 8 部：塗膜劣化の評価—第 4 節：割れの等級 [JIS K 5600-8-4 : 1999 (2013 確認)] <省略>
11. 塗料一般試験方法—第 8 部：塗膜劣化の評価—第 5 節：はがれの等級 [JIS K 5600-8-5 : 1999 (2013 確認)] <省略>
12. 塗料一般試験方法—第 8 部：塗膜劣化の評価—欠陥の量, 大きさ及び外観の変化に関する表示—第 6 節：白亜化の等級 (テープ法) (JIS K 5600-8-6 : 2014) <省略>
- 附属書 A (参考) 白亜化の程度の透過度による評価 <省略>
- 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
13. プラスチックフィルム及びシート—ガス透過度試験方法—第 1 部：差圧法 [JIS K 7126-1 : 2006 (2015 確認)] <省略>
- 附属書 1 (規定) 圧力センサ法によるガス透過度試験方法 <省略>
- 附属書 2 (規定) ガスクロマトグラフ法によるガス透過度試験方法 <省略>
- 附属書 3 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
14. プラスチックフィルム及びシート—ガス透過度試験方法—第 2 部：等圧法 [JIS K 7126-2 : 2006 (2015 確認)] <省略>
- 附属書 A (規定) 電解センサ法による酸素ガス透過度の試験方法 <省略>
- 附属書 B (規定) ガスクロマトグラフ法による試験方法 <省略>
15. 建築用セメント防水剤の試験方法 (JIS A 1404 : 2015) <省略>
- 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
16. 建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂 (JIS A 6024 : 2015) <省略>
- 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
17. 建築材料の線膨張率測定方法 [JIS A 1325 : 1995 (2016 確認)] <省略>

- 附属書 1 押棒式熱膨張計によらない場合の測定方法 <省略>
 附属書 2 長さ変化量の校正方法 <省略>
 18. 建築用仕上塗材 (JIS A 6909 : 2014) <省略>
 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
 19. 建築材料の含水率測定方法 (JIS A 1476 : 2016) (..... 741 参照)
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
 附属書 JB (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>

Z. 一 般

1. コンクリート用語 (JIS A 0203 : 2014)949
 附属書 A (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表 <省略>
 2. 引張試験機・圧縮試験機－力計測系の校正方法及び検証方法
 (JIS B 7721 : 2018) <省略>
 附属書 A (規定) 試験機の一般検査 <省略>
 附属書 B (参考) 圧縮試験機の耐圧盤の検査 <省略>
 附属書 C (参考) 力計測系の校正結果の不確かさ <省略>
 附属書 D (参考) 参考文献 <省略>
 3. 一軸試験機の検証に使用する力計の校正方法 [JIS B 7728 : 2013 (2017 確認)]
 <省略>
 附属書 A (参考) 力変換器及び対応する負荷用ジグの寸法例 <省略>
 附属書 B (参考) 追加情報 <省略>
 附属書 C (参考) 力計の校正及び校正後の使用における計測の不確かさ <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
 4. 量及び単位－第 1 部：一般 (JIS Z 8000-1 : 2014)965
 附属書 A (規定) 物理量の名称に用いる用語 <省略>
 附属書 B (規定) 数の丸め方 <省略>
 附属書 C (規定) 対数量及びその単位 <省略>
 附属書 D (参考) 量及び単位の分野における国際機関 <省略>
 参考文献 <省略>
 附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表 <省略>
 5. 数値の丸め方 [JIS Z 8401 : 1999 (2014 確認)]995
 6. 試験場所の標準状態 [JIS Z 8703 : 1983 (2014 確認)] <省略>
 7. プラスチックー状態調節及び試験のための標準雰囲気
 [JIS K 7100 : 1999 (2013 確認)] <省略>
 附属書 A (規定) 状態調節雰囲気中での、プラスチックの水分平衡の達成 <省略>
 附属書 B (参考) 参考情報 <省略>

8. 試験用ふるいー第1部：金属製網ふるい [JIS Z 8801-1：2006 (2016 確認)] ……997
附属書 A (参考) 試験用ふるいの記録カード <省略>
附属書 1 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表 <省略>
9. 計数規準型一回抜取検査 (不良個数の場合) (抜取検査 その2)
[JIS Z 9002：1956 (2014 確認)] <省略>
10. 計量規準型一回抜取検査 (標準偏差既知でロットの平均値を保証する場合及び標準偏差既知でロットの不良率を保証する場合)
[JIS Z 9003：1979 (2014 確認)] <省略>
11. 計量規準型一回抜取検査 (標準偏差未知で上限又は下限規格値だけ規定した場合)
[JIS Z 9004：1983 (2014 確認)] <省略>
12. 管理図ー第1部：一般指針 (JIS Z 9020-1：2016) <省略>
13. 品質マネジメントシステムー要求事項
(JIS Q 9001：2015, ISO 9001：2015) <省略>
附属書 A (参考) 新たな構造, 用語及び概念の明確化 <省略>
附属書 B (参考) ISO/TC 176 によって作成された品質マネジメント及び品質マネジメントシステムの他の規格類 <省略>
参考文献 <省略>
14. 環境マネジメントシステムー要求事項及び利用の手引
(JIS Q 14001：2015, ISO 14001：2015) <省略>
附属書 A (参考) この規格の利用の手引 <省略>
附属書 B (参考) JIS Q 14001：2015 と JIS Q 14001：2004 との対応 <省略>
参考文献 <省略>
15. 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項
(JIS Q 17025：2018, ISO/IEC 17025：2017) <省略>
附属書 A (参考) 計量トレーサビリティ <省略>
附属書 B (参考) マネジメントシステムに関する選択肢 <省略>
参考文献 <省略>